

令和2年
第98号

大鉄協

2月20日
発行ホームページでも
ご覧いただけます大阪鉄螺卸商協同組合
<http://www.daibyokyo.com>

「新時代の幕開け」

岩崎暁生

- ◇「年頭所感」吉村洋文 大阪府知事… 2~3
- ◇「年頭所感」藤澤義弘 理事長 …… 3
- ◇「2020年合同新春互礼会」を挙行 …… 4
- ◇第3回「FE検定」を実施 …… 5
- ◇組合だより …… 5
- ◇子年生まれ経営者アンケート …… 6~8
- ◇委員会だより …… 8~10
- ◇支部だより …… 10~11
- ◇随想投稿欄 …… 12~14
 (奥山淑英、桂知伸、鈴木敏彦)
 (武田喜和、原田勇作)
- ◇FEジュニアセミナー開講 …… 15

- ◇FE図面セミナー開講 …… 15
- ◇OS会の貢 (石江智樹、平野仁嗣) …… 16~17
- ◇第7回 合同ハイキング …… 17
- ◇工場見学会ひらく …… 18~19
- ◇第46回ボウリング大会を開催 …… 19
- ◇令和元年 講演会&忘年会 …… 20~21
- ◇第11回 テニス大会 …… 21
- ◇[シリーズ] 私の宝物 (祐村欣也) …… 22
- ◇表紙のことば (岩崎暁生) …… 22
- ◇今後の主な年間スケジュール …… 23
- ◇編集後記 …… 23
- ◇協賛広告 …… 24

目

次

令和2(2020)年 知事年頭所感

大阪府知事 吉 村 洋 文



新年あけましておめでとうございます。

昨年4月の知事就任以来、大阪市長としての経験も活かし、成長をさらに加速させるとともに、

大阪の成長が府民の皆さまの豊かさにつながるよう、府政を前に進めてきました。昨年は、G20大阪サミットの成功や、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を通じ、世界の中で大阪の存在感を示す基盤が整いました。

東京オリンピック・パラリンピックが開催される今年は、大阪にとっても未来を決めるターニングポイントです。日本の将来に大きなインパクトを与える2025年大阪・関西万博や統合型リゾート（IR）の準備に万全を期さなければなりません。また、新たな大阪の都市の形を問う大阪都構想について、年内の住民投票をめざしています。

大阪都構想とは、広域行政の司令塔を大阪府に一本化し、都市インフラの整備などをスピード感をもって進めることにより、大阪の成長を加速させるとともに、住民に近い特別区を設置し、よりきめ細やかな住民サービスを提供することをめざすものです。大阪の持続的な発展には不可欠な制度であり、皆さまの理解を得て大阪都構想が実現するよう、全力を注ぎます。

こうした制度面での取組みとあわせて、政策面からも、成長と安全・安心のよき循環をゆるぎないものとしていきます。

2025年万博を、世界中の人々が驚く、未来社会を先取りしワクワクする万博にするために、地元パビリオンの出展などの準備を本格化させます。万博のテーマである「いのち輝く未来社会」は、「誰ひとり取り残さない持続可能な世界の実現」をめざす、まさにSDGsが達成された社会です。ますます高齢化が進む大阪において誰もがいきいきと長く活躍できる「健康

寿命の延伸」や「10歳若返り」の実現、子どもの貧困対策、サミットで共有された「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」を踏まえた海洋プラスチックごみ対策などに取組み、世界の先頭に立って、SDGsに貢献する先進都市をめざします。

最先端技術のショーケースとなる万博の開催や超高齢社会の進展を見据え、AI、IoTなどの先端技術を活用し、府域全体のスマートシティ化を進めます。住民に近い市町村と地域課題を解決できる民間企業をつなぐことにより、住民の生活の質（QoL）の向上や都市機能の強化を図り、豊かで利便性の高い都市生活の実現をめざします。

万博会場でもある、大阪・夢洲に、世界最高水準の成長型IRを実現するため、いよいよ今年は、事業予定者を選定していきます。あわせて、ギャンブル等依存症などの懸念事項への対策に万全を期し、大阪が確実に国によって選ばれるよう、最善を尽くします。

健康・医療関連産業の世界的なクラスター形成をめざし、彩都、健都に続き、中之島4丁目において未来医療国際拠点の形成を進めています。拠点の運営法人を民間企業等とともに設立したところであり、引き続き、拠点機能の具体化を図ります。加えて、革新的なイノベーションにより大阪産業の成長を担うスタートアップへの支援にも力を注ぎ、さらなる成長軌道への押し上げを図ります。

将来を担う人への投資である教育は、無償であるべきというのが、私の考えです。一人ひとりの子どもたちが置かれている環境に関わらず、進学をあきらめることなくチャレンジできるよう、そして大阪で子育てをしている世帯への支援として、今年4月から、大阪府立大学・大阪市立大学の授業料などを無償化する制度を開始します。既に私立高等学校の授業料無償化は実施しており、大阪の子どもたちには思う存分チャレンジしてほしいと思います。

持続的な成長のためには、府民の皆さま一人ひとりの生活が充実することが不可欠であり、その基盤となるのが安全・安心の確保です。

府内の児童虐待相談対応件数は増加傾向にあり、全国的には虐待による死亡事案も発生している中、子どもの命を守ることは喫緊の課題です。虐待の予防、早期発見、子どもの保護や保護者の支援など、オール大阪で「重大な児童虐待ゼロ」の実現をめざします。

あわせて、性別や年齢、障がいの有無、国籍などに関わらず、誰もが安心して暮らし、生涯を通じて心身ともに健康で活躍できる環境整備を進めます。昨年制定した条例に基づき、性的指向及び性自認の多様性に関する理解の増進や、ヘイトスピーチの解消の推進に取組み

ます。

近年、地球温暖化といった気候変動の影響により、災害が激甚化しており、昨年も度重なる台風などにより、全国で大きな被害が発生しました。いつ起こるか分からぬ災害に備え、着実にハード対策を進めるとともに、昨年導入した災害モード宣言の運用などのソフト対策を組み合わせ、災害対応力を高めていきます。

2025年、そして、その先の将来に向けて、「世界の中で躍動し、成長し続ける大阪」の実現をめざしてまいります。皆さまの一層のご理解とご協力を願いいたしますとともに、本年が皆さまにとって実りあるすばらしい年となりますようお祈りいたします。

2020年 年頭所感

理事長 藤澤義弘

新春おめでとうございます。今年はTOKYOオリンピック・パラリンピック2020イヤーに尽くる年です。



昨年のラグビーワールドカップも一生に一度のスポーツイヤーでした。オールブラックスは鶴翼の陣形に負けました。優勝国はどの列強ラグビー国よりも予算が少ない中で、12年ぶりに勝ちました。

そして我が国は、令和元年として迎えた天皇陛下のご即位への数々の祝賀の儀は、とても厳かで華やかでした。

何かを期待して、誰かを応援して、自分たちの身近な人と一緒に話が出来ることは、とても素敵なことです（時差なしですね）。

令和2年も新春からそう思える年を迎えました。我々の業界も、国を挙げての素敵な一

大行事には少なからず貢献したのも、皆様各位の表には出てこないご努力があったからだと考えます。

TOKYO繋がりだと、東京駅八重洲側に超高層ビルが2棟建設予定です。予算は2兆円と聞き及んでいます。

扱うねじ商品は多種多様、目的にかなう選択を我々は行ない、無事にねじの役目を果たせいかなければなりません。強度の高いねじ・錆びづらいねじ・緩みづらいねじ・大きい、小さいねじ・逆回しのねじ・作業性の高いねじセット……

まるで多種多様なオリンピック競技です。出番を期待せんにはいられません。

さて、下名の所属する大阪鉄螺卸商協同組合は今年組合創立70周年を迎えます。将来へ継続への節目の年です。先人への感謝と継続へ繋げるべく、組合員の皆様には此れからも大鉄協へご指導を賜りたくお願いします。

私からの年頭の挨拶とさせて戴きます。

令和の門出を祝う

大鈑協&関西ねじ 2020(令和2)年合同新春互礼会

大阪鈑螺卸商協同組合(藤澤義弘理事長)と関西ねじ協同組合(北井啓之理事長)は、1月10日にシティプラザ大阪(大阪市中央区)において「2020年合同新年互礼会」を実施しました。当日は両組合の会員及び関係者のほか行政及び関係諸団体の来賓など総勢228社・団体、389名が出席。令和初となる新年の門出を盛大に祝いました。

当日の司会は当組合の総務委員長である由良泰雅氏が務め、初めに藤澤理事長が挨拶に立ちました。藤澤理事長は昨年のラグビーW杯や今年開催される東京五輪に触れた上で「当組合は今年設立70周年を迎える。先人への感謝と継続へと繋げるべく、今後もご指導賜りたい」旨述べました。続いて来賓6名の紹介があり、代表して近畿経済産業局の澤井明子氏が昨今の経済情勢に関する所感を交えながら「皆様の業界は“産業の塩”とされるねじを製造供給されてきた。当局としてもご意見をいただきながら関西経済の更なる発展に尽力したい」旨祝辞を述べました。

続いて若手経営者及び後継者で組織される「OS会」(勝亦謙介代表幹事=富士セイラ(株))及び「K-2」(椎山和文代表幹事=ハンエイフアスナー(株))による代表幹事の挨拶と幹事の紹介がありました。このうちK-2の椎山代表幹事は挨拶の中で「当会は様々な年代の会員が在籍している。後継者の方で興味があれば是非入会を検討して欲しい」旨呼びかけた。また勝亦代表幹事は「会員数が減少している中今年は『ONE TEAM』をテーマに掲げ、メンバー全員で今後の活動や組織のあり方について考えていきたい」旨新年の抱負を述べました。

互礼会は関西ねじ協同組合の元理事長である箕村理氏による乾杯の発声で開宴となりま



挨拶する藤澤理事長

した。なお互礼会では当組合の行事である中り歳を祝う催しもあり、10名の該当者が紹介されたのち藤澤理事長より当日の出席者に記念品が贈られました。



関西ねじ協同組合の
北井理事長

最後に関西ねじ協同組合の北井理事長が中締めの挨拶に立ち、三本締めで盛況裡に散会となりました。また北井理事長は挨拶の中で、「本日お集まりの皆様の協力があってこそ大阪のねじ産業が成り立っている。今後も継続していくためにも引き続きご支援をお願いしたい」旨出席者へ呼びかけました。

両組合による合同互礼会は2006年の第1回目から数え、今年で通算8回目となります。2004年より両組合による検討が始まり、2年後の2006年に第1回目を実施。以来商工合同による新年行事として定着しています。



「OS会」「K-2」幹事紹介の様子

今年も28名が“Challenge!!”

労務委員会 第3回「FE検定」を実施

当組合は労務委員会（梅田真吾委員長）運営の下、昨年10月16日に大阪市中央区の鐵鋼会館において第3回目となる「FE検定」を実施しました。

「FE検定」は、当組合が実施している「FEセミナー スタンダードコース」の習熟度の判定を目的として2017年に設立された認定制度で、第三者認証機関である(株)NQA-JAPAN様が監修として加わることで試験内容の均一化を図っております。3回目となる検定には組合企業10社より28名が試験に臨みました。

検定合格者は「Fastener Engineer(ねじ技術者)」として大鉄協より認定証が発行されるほか、合格者番号・氏名・社名が組合ホームページに掲載されます。また、今年1月に開催された合同新年互礼会の場では合格者の名前が掲示されました。なお今後は検定ロゴマークも制定されることです。

【第3回FE検定合格者】(敬称略・合格者番号順)

▽頓名克則(ヤブモト工業) ▽阪口真也(サンコーインダストリー) ▽松永和大(同) ▽柳原慎司(同) ▽近藤生治(大丸鉄螺製作所) ▽木村圭佑(同) ▽星野智浩(三笠・鉄螺) ▽杉本圭司(同) ▽冷水正史(同) ▽吉村恭隆(サンワ・アイ) ▽吳国順(富士セイラ)



挨拶する梅田委員長

組合だより

◇表彰

おめでとうございます。

◎大阪府中小企業団体中央会

組合経営功労者

株式会社垣内螺子商会

代表取締役社長 堀内 龍夫 氏

(2019年9月)

◎大阪府商工関係者表彰 優良団体役員

- アサヒアペックス株式会社

代表取締役 鈴木 啓次 氏

(2020年2月)

- 増谷ボルト株式会社

代表取締役 増谷 彰彦 氏

(2020年2月)

◎一般社団法人大阪卸商連合会

優良団体役員

弘陽工業株式会社

代表取締役社長 中上 真一 氏

(2020年2月)

◇新社長就任

○東部支部所属

- 株式会社隅田鉄螺製作所
代表取締役社長 隅田 貴昭 氏
(2019年9月就任)

○九条支部所属

- 株式会社オーワハガネ工業
代表取締役社長 鐘井 修二 氏
(2019年11月就任)

◇訃報

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご報告致します。

○西部支部所属

- 株式会社コムウェル・フジサワ
会長 藤澤 弘幸 氏
(2019年12月7日ご逝去)

○中央支部所属

- 岡總株式会社
会長 岡田 真治 氏
(2019年12月15日ご逝去)

～令和2年 新春企画～

子年生まれ経営者アンケート

1. ねじ業界に入られて何年におなりですか？
2. ねじ業界に入られた動機は？
3. ねじ業界の将来をどう思われますか？簡単に。
4. 本年の景気予測は？簡単に。
5. 貴方のお好きなスポーツ選手・芸能界その他の人、その理由。
6. 貴方の家族構成は？
7. 貴方の座右の銘は？
8. 貴方のご趣味は？
9. ご自分で何かスポーツをなさっておられですか？
10. 何時もよくご覧になるテレビ番組は？その簡単なご講評も。
11. 旅行ブームです。昨年中にお出かけになつた訪問地と、旅行の回数を教えて下さい。
12. グルメの時代は終わっても、貴方の推薦のお店と、その店の自慢料理をご紹介下さい。
13. お正月のお休みはいかがなさいましたか？初詣・旅行・家庭サービス・それとも？
14. 貴方のとくに気をつけておられる健康管理方法は？
15. 最後に、2020年に年男となる貴方の新年のご抱負を一言。

(株)大丸鉄螺製作所
細山田秀明
(昭和23年生まれ)

1. 52年。
2. 家業だったから。
3. 考え方(やり方)次第でかかるくなる。
4. 分かりません。
5. 父。ねじ販売の会社を残してくれた。
感謝してもしきれません。
6. 妻と長女、長男、次男の5人家族
(現在同居は次男のみ)。
7. 青雲の志。
8. 読書。
9. ゴルフ、ウォーキング。
10. ポツンと一軒家。
そこに人生ドラマが有る。
11. 伊勢、志摩、湯原温泉のみ
(私の入院等でほとんど行けなかった)。
12. 食通の三笠・鉄螺、高橋さんに紹介して
いただいた、心斎橋“ゆうの”。
13. 毎年家族と旅行。
今年は島根県 玉造温泉二泊三日。

14. 8時間の睡眠、朝のラジオ体操30分～40分の散歩。
15. まだまだ新製品を考えるぞー。

大喜多(株)
大喜多正己
(昭和35年生まれ)

1. 33年半。
2. 家業に戻ったら、そこはねじ業界内だった。
3. 国内市場は無くなりはしないけれど、規模と構造は相当変わるか。
4. 不景気が長引きそう。
6. 家内と二人暮らし。
7. 人生アドリブ。
8. 音楽演奏。
9. ジョギング程度。
10. デザインあ(※デザインの番組)。
11. オーストリア等。
ねじ商連も含めれば4回くらい。
13. 自宅または家内の実家。
14. カロリーを摂りすぎない、多少の運動をする。
15. 明るい未来を描く一年に。

(有)久保製作所

久 保 哲 也

(昭和35年生まれ)

1. 37年になります。
2. 長男なので自然と。
3. ねじがこの世からなくなることはないと思うので、やり方によれば明るいと思います。
4. 消費税増税や米中貿易摩擦などの影響で、あまり良くないと思います。
5. 子供二人。
6. 卓球、ゴルフ。
7. 卓球、ゴルフ。
8. BBC Earth 動物の生態が興味深い。
9. 札幌2回、新潟1回、中国上海1回、中国浙江省1回。
10. 札幌「松尾」チンギスカン料理。
11. 初詣、家庭サービス。
12. 偏らない食事をすること。
13. 還暦を過ぎて残りの人生を、悔いなく過ごすこと。

園田鉄螺(株)

園 田 徳 郎

(昭和35年生まれ)

1. 29年
2. 妻の家の家業がねじ屋だった
3. 底堅くいくと思う
4. 良い年になってほしいと思うが……。
5. プロゴルファー 渋野日向子。
思いっきりのよいショットとパット。
6. 妻と子供二人。
7. 読書、ゴルフ。
8. 月に一度の下手なゴルフ。
9. 10. ポツンと一軒家。妙に親近感がある
11. 札幌、熊本、川越、浜松。
12. 伊勢神宮参拝。
13. 休日の農作業。
14. 節目の年、悔いのない年に。

(株)梅田精密

梅 田 真 吾

(昭和47年生まれ)

1. 20年。
2. 会社の上に住んでいたからかもしれません。

3. 底堅い。

4. 上向く兆しがほしい。

5. 堀北真希さん。かわいい。

6. 嫁さん、2男2女、

7. なんとかなる。

8. 箱庭ビールを飲むこと。

9. 小学生と一緒にソフトボール。

10. チコちゃんに叱られる! NHK。
ボーっと生きてます。

11. 宮古島。1回だけ。

12. インディアンカレー。

13. お酒飲んでゆっくり過ごしました。

14. しっかり寝ること。

15. 筋力アップ。

(有)川西製作所

川 西 達 也

(昭和47年生まれ)

1. 17年
2. 家業だったので。
3. なくなるものではないと思いますが、今よりもっと弱肉強食な感じになるのでは?
4. 良くなさそうな感じかな。
5. 高田純次。適當なしやべりが好き。
6. 自分と嫁。
7. 経験に勝る知識なし。
8. 美味しい飲食店巡り。
9. 下手なゴルフ・秋頃から行き始めたムエタイジム。
10. ポツンと一軒家。
11. 淡路島と白浜。
12. インスパイアステーキ レベルワン
選べるスープのキノコとトリュフのスープ。
13. 初詣・親戚と新年会。
14. スナック菓子を控える。家にいる時はアルコールを飲まない。
15. 飲みすぎ注意。

大洋ねぢ(株)

津 崎 譲

(昭和47年生まれ)

1. 25年。

2. 父の勧めで。

3. 安穏と持続出来るものでは無いと思う。

4. 良くは無い。
5. 深田恭子さん、全て。
6. 妻ひとり、娘ひとり。
7. 歳月不待人。
8. 映画鑑賞。
9. ジム通い。
10. あまり見ない。
11. 静岡、沖縄、2回。
12. 三代目脇彥商店（福島）、焼肉。
13. 家族サービス。
14. 糖質、脂質の摂取を控える、有酸素運動。
15. 何事もがむしゃらに。

委員会だより

今年は大鉄協七十周年

総務委員長 由良 泰雅

新年明けましておめでとうございます。総務委員会から活動状況についてご報告させて頂きます。

昨年12月に恒例の忘年会をホテルモントレグラスミア大阪にて開催しました。司会は久保総務委員に務めて頂き、余興にはTV出演やNYアポロシアターでの優勝実績もあるパフォーマー「ZANGE」によるショーを実演して頂きました。巧みに指先を駆使した水晶玉の演技は地味に凄く、きっと盛り上がったものと私は信じております。

年が変わって令和2年は1月10日にシティプラザにて関西ねじ協同組合と合同の新年互例会を開催致しました。大鉄協より私が司会を担当させていただき、藤澤理事長が年始の挨拶を述べ、関西ねじより箕村元理事の乾杯、北井理事長の中締めと合同互例会ならではの流れで終える事が出来ました。

さて、皆様ご周知の通り今年は大鉄協創立七十周年の年となります。12月4日にはリーガロイヤルホテル大阪にて記念式典を行う予定となっており、総務委員としても大きな役割を担う一年になろうかと思います。周年にふさわしい式典にすべく委員一同取り組んで参りますので、皆様ご協力とご参加のほど宜しくお願い申し上げます。

十二支のスタート

業務委員長 堀内 龍夫

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな新年を迎えたことと心よりお喜び申し上げます。今年は十二支のスタートの子年です。努力する事を得意とする傾向があり、感が鋭く、未来への可能性を秘め、子孫繁栄の象徴でもあるので、経済も活発な動きとなり、東京オリンピックパラリンピックでは昨年のラグビーワールドカップに引き続き世の中も盛り上がることでしょう。そんな中、組合においては今年70周年を迎えます。先輩方のご尽力、また組合員各社様のご協力があってここまで続いてきたものと確信致します。12月には式典が開催されますが、そこからまた71年に向かってのスタートをきつしていくというのは、まさに今年の子年にぴったりだと思います。

さて、平素は業務委員会の各事業（共同購買、保険、出版、カーリース等）に絶大なるご支援を頂きまして誠にありがとうございます。皆様方のお陰で組合財政に大きく寄与する事が出来ています。また昨年度は販促品のクリアファイルも完売致しました。御礼申し上げます。これからも、業務委員の皆様、また事務局の力を借りまして、組合財政に貢献できればと考えております。

本年も何卒よろしくお願い致します。

野球大会・テニス大会を終えて

福利厚生委員長 西出 倫明

新年明けましておめでとう御座います。

今年の野球大会ですが村田機械殿のグラウンドが使用できなくなることはご報告の通りです。今年の予定ですが現在、準決勝・決勝戦を行っている京都太陽が丘グラウンドで2日間予選を行い姉妹施設の緑が丘グラウンドにて準決勝・決勝戦を行えるよう交渉中です。この寄稿文が掲載される頃には結果が出ていると思います。野球大会は第72回を数えます。途切らすわけにはいきません。委員長としてはかなりのプレッシャーなんです。

さておき、福利厚生委員の活動報告です。昨年11月24日に第11回テニス大会を開催いたしました。参加45名9チームでの大会となり本戦以外にも親睦の練習試合やチームでの練習など参加者にとっては一日テニスを満喫されたことだと思います。参加選手も年々上手くなつておられるのでまた次回を楽しみにしております。まだまだ会社内にテニスをやっている人、やってみたい人はおられると思います。ぜひ次は参加してみてください。そこそこの筋肉痛を味わえますよ！

最後に今年もボウリング大会を含め福利厚生事業へ多数のご参加お待ちしております。

意識

経営委員長 宮川 勝

皆様新年明けましておめでとうございます。

平素は経営委員会の活動に対し、多数のご参加また何かとご協力を賜り、誠に有難うございます。

経営委員会として、年末忘年会に1993年にイチロー選手が日本最多安打記録210安打達成のとき、専属打撃投手をしていた、奥村幸治先生（NPO法人ベースボールスピリッツ理事長）を講師に迎え講演会を開催しました。講演内容は、イチロー選手の原点となる時に、毎日寮・グラウンド・遠征先・食事をともに行動する

ことで、なぜ、ここまでの一級選手になるのか、なれるのか、を間近で見てきた。考え方と意識、そして心・技・体のバランスがイチロー選手を支えていると肌で感じた。ビジネス社会に通じるイチローの考え方・意識を、自身の体験を交え講演して頂き非常に興味深い話を聞くことが出来ました。

特に目標を持ち続け意識レベルを高めて行くと言う点については経営者側にとって非常に興味深かったであろうと思います。そして又、経営委員会としても、本年目標は「意識レベルを高める」をスローガンに掲げ行動していく所存であります。

最後になりましたが、組合員の皆様におかれましては、当委員会の活動に一層のご理解を賜り、工場見学会並びに講演会に奮ってご参加頂けますようお願い申し上げます。

脳を柔らかく

労務副委員長 大西 啓文

新年明けましておめでとうございます。労務副委員長を務めさせて頂いております大西鉄螺（株）の大西と申します。至らない点も多々あるかと存じますがどうぞ宜しくお願い申し上げます。

本年も労務委員会のFEセミナーとしましてはスタンダードコース、加工体験コース、図面の見方・描き方コース、ジュニアコース、そして第4回目となるFE検定を開催する予定です。

以前のセミナーで、ある講師の方が「普段と違う動きをして脳を柔らかくしよう」と仰っていました。例えば腕時計を反対の腕につける。利き手と反対の手で食べる日をつくる。通勤の道を変える。通勤の手段を変える。ちょっとした事だがかなりの違和感があり、脳にとても刺激を与えるそうです。皆様も一度試してみてはいかがでしょうか。

本年も皆様多数のご参加とご協力を宜しくお願い申し上げます。

悲喜交々ねずみ年

広報委員長 尾崎 正洋

令和初めての新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。平素は広報委員会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。『大鉄協98号』が無事発刊出来ましたこと厚く御礼申し上げます。

さて、今年の干支は「庚子(かのえね)」、平たく言えば、「ねずみ年」です。意味合いは、ねずみから分かるように、子宝に恵まれ「子孫繁栄」を意味するそうです。我々企業に置き換えると人手不足が深刻な昨今ですが、良い人材に恵まれ「商売繁盛」の1年になると楽観的に解釈したいですね。

早いもので、昨年5月に広報委員長を拝命して、およそ8ヶ月が経過しました。当初は暗中模索の中、関係各位の皆様には大変ご迷惑をお掛けした事を、改めてお詫び申し上げます。

今年は、7月に東京オリンピック、8月にはパラリンピックが開催されます。我々世代にとって、日本での開催はこの世で二度と見る事が出来ないビッグイベントとなります。競技会場には足を運べそうにないですが、テレビ観戦を楽しみにしています。

オリンピック、パラリンピックが終了すると

一昨年、昨年と日本列島に甚大な被害をもたらした嫌な台風シーズンが到来します。いつ何処で発生するか予想が付ませんが、避けて通れないのが自然災害です。過去を教訓に、自分の命は自分で守る万全の対策を心掛けねばなりません。

我々企業にとっては景気動向も気になります。関東圏では昨年に引き続き、土木・建築関連が活況を呈すると言われていますが、限られた地域、業界だけであり、国内全体の景気動向は現状不透明な様相です。特に米中貿易摩擦問題が、昨年から今年に掛けて深刻さが増しております。我々の業界にも間接的ではありますが、徐々に悪影響が懸念されております。

話は変わりますが、皆様もご存じの通り、「大阪鉄螺卸商協同組合」が、今年創立70周年を迎えます。12月には記念式典も予定しております。

我々広報委員会も機関紙『大鉄協』発刊と並行して、「創立70周年記念誌」発刊と言う大切な仕事が控えております。1年は長いようで、あっと言う間に年末を迎えるのではないでしょうか。

本年も広報委員会活動に邁進して参る所存でございますので、何卒ご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

支部だより

2020

西部支部長 有本 幸介

新年あけましておめでとうございます。支部の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。平素は支部活動にご協力頂きありがとうございます。

2020年東京オリンピック、大鉄協創立70周年、またこの年は「子年」にあたり再び新しい十二支のサイクルがスタートする年でもあります。ビッグイベントが目白押しの2020年で

す。西部支部も1月の新年会、未定ですが6月頃の支部旅行など明るく楽しい支部活動になるよう、皆様のご協力とご理解を賜りますよう宜しくお願い致します。

挑戦の年へ

東部支部長 本田 裕久

新年あけましておめでとうございます。支部の皆様におかれましては平素より支部活動に

ご理解、ご協力頂き誠にありがとうございます。令和に入り初めての年越しとなりましたが、変わりなくお健やかな新春をお迎えの事と存じます。

昨年は改元、ラグビーワールドカップ、そして今年はオリンピックでの盛り上がりが期待できそうです。大阪でも昨年G20サミットがあり世界に向けて少しは「大阪」の知名度が上がったようです。また2025年には万博、IRの誘致とこれから大阪の挑戦がどんどん始まります。首都圏とは一味違った良さを出していき、関西も熱くなり今年一年良い年になるようにと願っております。

さて東部支部の活動では昨年11月に館山寺温泉＆大井川鉄道と銘打ってSL観光列車に乗ってまいりました。決して乗り心地のいい座席ではありませんが懐かしい車内、窓から入ってくる煙で昭和を思い出させてもらいました(私は現役で走っている時は乗った記憶がありませんが…)。

今年に入り2月7日に高麗橋「華喜」にて新年会を盛大に開催させて頂きました。また7月には恒例になった納涼会、秋は懇親旅行をいつものように企画させていただきます。流行語大賞にもなった「ONE TEAM」はまさしく支部のスローガン「一枚岩」、この勢いに乗って今年も支部幹事一同張りきってまいります。皆さんご参加の程よろしくお願ひいたします。

迎春

九条支部長 平田 政弘

あけましておめでとうございます。平素は支部活動にご協力いただきまして誠に有難うございます。

景気の行方は良いのか？悪いのか？なかなか計りきれない状況であります。今年は何より自国開催のオリンピックイヤーであります！昨年のラグビーワールドカップの様な盛り上がりを多いに期待したいところであります。支部活動の方も昨年の流行語大賞の様に「ONE TEAM」となって尚一層の支部団結が出来ます様励んで参ります。

最後に2020年が組合員の皆様方にとって素晴らしい一年になります事を祈念申し上げますと共に、本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

何処へ行こうかな？

本田支部長 赤座 和宏

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様方におかれましてはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。平素は支部活動にご協力いただき、この場をお借りしまして御礼申し上げます。

さて、昨年度の支部活動の報告ですが支部旅行を隔年と決めましたので(ホンマは毎年したいですが予算が…)特に大きな行事はなく、10月に情報交換会を兼ねての食事会を心斎橋の但馬屋にて開催し多数のご参加をいただきました。

今年度は、恒例の阪神タイガースのドーム開幕戦観戦。そして支部総会を開催しましてお待ちかねの支部旅行ですが、幹事一同皆様に喜んでいただけるような企画をいたしますのでご参加くださいますようお願いいたします。

元氣でいこう!!

中央支部長 石江 多加子

新年あけましておめでとうございます。平素は支部活動にご理解とご協力いただきありがとうございます。昨年はラグビーワールドカップが開催され、日本中がワンチームにて盛り上りました。我々中央支部も年末に大阪城を行ながめながら焼肉とビールにて忘年会を行い盛り上りました。途中記憶あいまいですが…

今年は東京オリンピックが開催され、金メダルが期待される種目も多数あり、更にビールを飲んで盛り上ることがでしょう。一方世界は米中の貿易摩擦、北朝鮮問題、年始早々のアメリカ、イランの紛争と先の読めない状況が続きますが、中央支部一致団結し組合活動を盛り立てていきたいと思います。

本年度もご協力、ご理解の程お願い申し上げます。

隨 想 投 稿 欄

生まれ育った東大阪市という街

サンコーラインダストリー(株)

奥 山 淑 英

わたしは東大阪市に生まれ育ちまして、現在は違う街に住んでいますが、東大阪市のことを見ると、とても温かい街に見える」という記述があったことがきっかけで街のことに興味を持ち始めました。

大阪に帰り、そういう自分が生まれた街のことを詳しく知る機会も、知ろうともしなかったなと感じ、人に聞いたり調べたりして徐々にわかり始めてさらに興味を持つようになりました。東大阪市は比較的研究されておられる方々や文献が多く存在しているように思えて、知っていると思ったこともまた新たな発見がありました。

最近も新たな発見があったのですが、それは、そもそも東大阪市の工業は河内木綿から始まり工業化されたという説や、今や日本全国のねじ製造の10%を占めると言われている日本最大のねじ製造集積地もそもそもは、生駒山の水車の力を使って伸線業が発展した結果であるということ等は周知であると思っておりましたら、それ以前にも「河内鍋」という鋳物の鍋が存在したようです。ただし、河内鍋は河内であることの地勢的特徴はあまりなかったらしく、衰退していったようですが、株レイズさんや株ワークさんのように自動車用鍛造アルミホイールの有名企業が東大阪市にあることは、もしかすると河内鍋の歴史あってのことではないだろうかと思いをはせてみたり、いや、鋳造と鍛造は違うから歴史的な背景は違うの

かな、となれば、藤綱合金さんは関係あるのかな、銅鐸等を製造されているからやっぱり違うのかなといったことを色々考えていると、とても夢が膨らんで楽しくなります。

※河内鍋の発祥は河内丹南地方(現在の美原区あたり)と言われているようです。その河内鍋が中世に衰退し、江戸時代から明治にかけて布施地区で鋳物業が盛んになり、鉄瓶や茶釜を生産していたようです。

近年では、後継者不足が大きな問題になってきており、それでも例えばラジオ番組で一緒にしたお笑い芸人で東大阪ものづくり大使の西森洋一さんのように、一度離れた後継者として位置づけられる方々が、どんなカタチであれお戻りになられているのはとても面白いなと感じます。

とは言いながらも、実家がご近所さんの隅田鉄螺製作所様の隅田貴昭さんのように東大阪市に戻って住みたいとはあまり思いませんけれども(笑)。

皆様も、ご自身がお生まれになられた街や現在お住まいの街のことをお調べになられてみてはいかがでしょうか。意外な発見があって楽しいと思います。

私のキャッシュレス

山一精工(株)

桂 知 伸

年末に金属問屋保険組合にメタボの特定保健指導を受講した帰り、新年を迎えるにあたり、財布を新調しようと東急ハンズにいってみてピックリ! 東急ハンズの一番のおすすめは長財布とカードホルダータイプの財布が中心でした。私は長財布は使わないので、カードホルダータイプの財布を手に取って確認したところ、

時代の流れなのか「キャッシュレス」対応でスキミング防止、カード折れ防止、本体の一部はアルミ製等々の財布ばかりが中心で今の私は使いこなせないと断念しました。

「キャッシュレス」の波が押し寄せ、お金は大きな変化を遂げようとしています。クレジットカード・電子マネー・スマホなどですませるスタイルが若い世代を中心に浸透しています。たしかに「キャッシュレス」で現状、割引やポイント還元の恩恵、小銭のわずらわしさから解放される、利用履歴がわかりお金の管理が容易など色々メリットがあり、さらにキャッシュレス化が進むと考えられますが、自分自身に当てはめてみると、関東出張時に地下鉄の切符を買うストレスから解放される為に使っている【ICOCA】だけでした。クレジットカードは利用するが暗証番号登録していないので未だにサイン対応です。友人から煙草を吸うなら【ICOCA】で購入する事が出来、割引も受けられると薦められても何となく購入履歴が残るのがいやなので一度も利用していないのが現状です。

国の方針も現状の「キャッシュレス」決済の比率約20%を2025年までに40%に拡大し、将来的には80%を目指しているそうです。新年を迎えるにあたり、私の小さな目標の一つとしてクレジットカード利用する時はサインでは無く、暗証番号で対応するようカード会社に申請してみたいと思います。

中国人と日本酒

(株)M&T
鈴木 敏彦

北風が吹き荒れ寒さが身に染みる今日この頃、仕事終わりにおでんなどで熱燗を一杯ひっかけたいとお考えの方も多いのではないだろうか？だが酒類全般の国内消費量は1996年をピークに減少し、日本酒においては1973年ピーク時の3分の1にまで減少しているらしい。

誰に言ってもあまり信用してもらえないが

かく言う私はあまりお酒が好きではない。家の晩酌は一切しないし、一人で飲みに行くこともない（これは決して嫁さんが怖いわけではない。嫁さんは優しい）。こんな人種が多くなった為に酒類の国内消費量が減少しているかも知れない。一方輸出は大幅に伸びており、日本酒だけでも2018年度で222億円の輸出があったそうである。

仕事柄中国人と酒席をともにする機会が多く、その飲み方、一気飲みにいつも閉口する。中国でもすごい日本酒ブームであることに私も気づいたのである。

中国のお酒といえば紹興酒、青島ビール、白酒などが有名であるが、確かにその時代時代で流行はあった。2000年頃はどこのメーカーに行っても赤ワインを飲ませた。飲み方はもちろん一気飲みである。この飲み方で中国の地で何度潰されたかわからない。

しかし日本酒は中国では清酒として一括りにされ、アルコール度数52度の白酒を平気で一気飲みする多くの中国人も「清酒は酔うから飲めない」と敬遠していたマイナーな存在であったはずである。しかし最近一緒に飲んだ中国人の社長が「今日は清酒を飲もう」と近年日本では入手困難な山口県の日本酒「獺祭」の一升瓶を用意していたり、来日前にメールで「この清酒を買って帰りたい」と山形県の「十四代」の空き瓶写真を送ってきたりとブームなのである。一升瓶1本で3万5千円ほどする日本酒をまとめ買いするほどの大変なブームなのである。

しつこいようであるが、お酒があまり好きでない私にとって、どれくらい飲めば酔っぱらうのかがある程度わかる日本酒を異国之地で飲める安心感はありがたい。しかし問題は飲み方が相も変わらず一気飲みなのである。日本酒がブームになりもつと日本の文化に興味を持ってもらい交流が活発になることを願うが、私にとってはせめて日本酒ブームと共にチビチビ飲むというブームが中国に来ることを切に願う今日この頃なのである。

名前の無い家事

フカヤ産業(株)

武田 喜和

「『名前の無い家事』を知ってる?」と妻から尋ねられた。結婚以来ほぼ共働きでもあったので、家事は分担していた。今も掃除や片付けなどは、私の担当である。家事を分かっているつもりだったが、気が付いていなかった家事がたくさんあると、知るきっかけになった。

「お茶パックの補充」がその一つである。プラスチック容器にお茶パックを補充する単純作業である。しかし補充しないと次回作る時に時間と手間がかかる。補充と同時に買い置き状況も把握する必要があり、少なければ買いに行かなければならない。「補充」は、これに限らず調味料・洗剤・ゴミ袋など多岐に渡る。

「衣類の収納」もその一つである。普段着・外出着など使用頻度やローテーションを考慮し効率的な収納を行う。それら一つ一つに名前は付いていない。実に、家事について多くの事が見えてなく、任せっぱなしだったと気付かされた。

一つ一つは、短時間で終わる作業で説明すると細かくなる。しかしやらないと困ってしまう。自ら気付いてやって欲しいと、逆の立場なら、そう思うだろう。遅ればせながら、「名前の無い家事」を意識するようになった。

中学生になる息子には、風呂掃除+「名前の無い家事」を頼むようになった。早くに分かる方が、将来きっと何かの役に立つだろうとの思いいで。

妻、息子にも、趣味・課外活動・社会活動など、自由に使える時間をたっぷり取ってもらいたいと思う。「名前の無い家事」を家族の一員として行う事により家族みんなが快適な日々を過ごす事が出来、その役目を果たしているのだと、それ以来思うようになった。

命拾い

アサヒアペックス(株)

原田 勇作

私が狭心症になったのは、42歳の時でした。

それまでは、人一倍よく食べ、人一倍よく飲むの日々でした。その年の1月、何時もの時間に家を出て、最寄の駅まで徒歩で通勤していました。歩き始めて、10分位たったころ右胸が、急に痛くなり、しばらくするとおさまりました。最初は、気のせいかな? 何時もの場所で、胸が痛くなるので、この場所は、鬼門かなと思い歩くルートを変えたところ痛みが治まった様な気がしました。しかし、地方へ納品に行った際、急に右胸が痛くなりまたしばらくすると治ましたが、今度こそ病院に行こうと思い、週末に駆け込みました。とりあえず一般的な健康診断で、血液検査では、異常無し、心電図でも異常無しという診断でした。

最後に医師による診察が有り、その時、先生に、やはり時折、胸が痛くなると伝えたところ、じゃCTを撮りましょう。少し費用は、かかりますよと云われましたが、命には代えられないと思い、撮ってもらいました。但し造影剤を入れて撮ることになりました。その結果、心臓の冠動脈の9割が詰まっているという診断でした。

結果が、判ってほっとした気持ちの反面、処置は、どうするのか確認すると、手術ですと伝えられ動搖しました。昔だったら、開胸手術ですが、今は、カテーテル手術で済むということでした。ただ、手術の予定は、いつなのか確認すると、3週間先でないと手術出来ないと言われ、それで大丈夫?と聞くと、「薬出しどく」の一言で終わり。手術の日が来るのを待つ間、不安でいっぱいでした。ただ、あのままCTを撮らずに放置していたらと先生に聞くと「今は狭心症ですが、次は、心筋梗塞になっていましたよ」と云われ、ゾッとした。それから、無事に手術も終わり、あれから15年が経ち心臓の方も元気に働いてくれています。あの右胸の予兆が、あったおかげで命拾いしました。ただ、今は、別の病気と日々向き合っています。

ねじの基礎知識を学ぶ 労務委員会 第8回FEジュニアセミナー



講師の斎間社長

労務委員会（梅田真吾委員長）は、昨年11月15日に第8回目となる「FEセミナージュニアコース」を開講しました。当社は組合企業24社より55名が参加。今年も（株）サイマコーポレーション（神奈川県藤沢市）の斎間孝社長を講師に招き、ねじの基礎知識やねじ業界についての知見を深めました。

講義の開始前には同組合労務委員長の梅田氏が挨拶に立ち、梅田委員長は同コースの成り立ちについて触れた上で「入社されたばかりの方も多いかと思う。今後ねじの業界に携わるにあたり、どういった目線や姿勢が大切であるかを学んでほしい」と受講者を激励しました。また、続いて挨拶に立った藤澤理事長は「出席されている方はやがて教わる立場から教える立場になっていくと思うため、今日学んだことは口に出して頭の中に残していくってほしい」と話題を交えながら、受講者の継続的な学習に期待しました。

セミナーはねじの規格や製造方法、ねじ業界が取り組むべき課題など幅広いテーマを取り上げられ、時折受講者同士による“自己紹介”などのエクササイズを挟みながら行われました。また、今年のセミナーでは新たな単元として「品質管理」と「販路拡大」をテーマとした講義が加えられており、斎間社長はこのうち「販路拡大」の単元において貿易取引条件とその解説に関する国際規則を示したインコタームズ（Incoterms）の重要性を指摘しました。

ジュニアセミナーは組合所属企業の若手社員に向けてねじの基礎知識を学ぶ機会を提供するもので、受付開始から10日で定員に達する人気のコースとなっております。社員教育の一助として是非ご活用下さい。



途中エクササイズも交えながら行われた

FEセミナー図面の見方・描き方コース 労務委員会 今回で26回目を迎える

労務委員会（梅田真吾委員長）は、昨年10月4日～5日の2日間にかけて東大阪市の「テクノセンター東大阪」において第26回目となる「FEセミナー図面の見方・描き方コース」を開講しました。

当日は15社より19名が受講。同センター技術講師である森由利子氏を講師にお招きして、今年も2日間にわたり機械図面の読図及びJIS規格に基づく製図・作図に関する知識や技能を学びました。

こちらの「図面の見方・描き方コース」は平成6年から毎年1回秋頃に開かれており、労務

委員会が企画・運営に携わっております。なお、このコースは厚労省が定める短期職業訓練に該当しており、2日間12時間以上の出席履修者には同校より修了書が授与されております。



セミナーの様子

OS会の頁

ご報告させていただきます。

(株)ゴトウ
石江智樹

皆様お久しぶりです。(株)ゴトウの石江です。大変恐縮ですがこの場をお借りしてまたご報告させていただきます。

昨年、12月に私事ではございますが結婚しました(お祝いは求めていません)。子供も授かりました。恥ずかしながらできちゃった婚です。

ばたばたと暮らし始めて、つわりがひどかったりした時は私が代わりに料理を作るので妊婦について調べるのですが…レパートリーが乏しくバランスの取れた献立を考えると旅館の朝ご飯のような、よく焼いた塩分控えめの魚、ヨウ素を多く含んでいる野菜のおひたし、納豆、具沢山の味噌汁、白米等、手間をかけて出来合いのお惣菜は極力控えて作るようにしています。塩分を控えればスープやシチューなんかも食べやすく色んな栄養を取れるそうなので挑戦するのもいいかなと思ってます。無添加で育てるとアトピーになりやすかったりと正解はなさそうですが、なにかいいアドバイスあれば教えていただけると助かります。

ガラッと話は変わりますが今年度OS会幹事をさせて頂くことになり、メインテーマの「ONE TEAM」に沿ったみんなで楽しめる企画を考えていきますので現役会員の方はふるってご参加していただけると幸いです。

又、会員数が減ってきており勧誘に力を入れてますが入会できそうな方の情報ございましたら一言お声かけて頂ければ、幹事総出でスクランブルを組みOS会にモールします。

トレーニングと私

(株)ヒラノファステック
平野仁嗣

私は現在、2つのスポーツを20年近く続けております。それはアメリカンフットボールと

日本拳法です。

どちらも激しいコンタクトがあるハードなスポーツで、特にアメフトでは、ラインという最前列でぶつかる事を主としたポジションに就いているということもあり、高いレベルで続けて行く為には、筋力トレーニングが必要となっています。トレーニングの良いところは、必ず結果になって返ってくるところです。やればやるほど筋肉、筋力が付きます。

現在所属しているアメフトのチームはXリーグという団体に所属しています。国内の社会人リーグとしては最高峰で、学生時代に比べ、より高いレベルのプレーが求められます。

学生時代は強豪校出身でもなく、特に目立ったプレーヤーでもなかったので入団して6年間位は殆ど試合に出ることはなく、試合会場にアメフトの格好をしに来ているだけの人間でした。さらに思い返せば、4~6年目まではその立ち位置に慣れてしまい、日々惰性で続けていた時期もありました。このままでは“面白くない”、“格好良く無い”、劇的に変わらなければならないと思い、それまでの倍以上のトレーニングに励みました。今ではチーム随一の臂力をつけることができ、中心選手の一人としてプレーしています。

トレーニングの効果は日本拳法においても発揮されました。

日本拳法の強い選手は通常、道場に加え、学生時代に高校や大学の部活動で毎日のように練習をしていた選手が多いのですが、私は道場のみの週一回の練習しかしていません。トレーニングはその差を少しでも埋めてくれています。現在は五段を取得し、道場で指導員として拳法の普及に努めています。

競技以外でも多くの事をもたらしてくれます。まず集中力が付き、より仕事に励めるようになりました。ジムに行く時間を創出するためにタイムマネジメントをし、効率的に働けるようになりました。また、一度会っただけで覚えて頂くことも多く、意外な所で効果は出てきて

います。

一番大きかった成果はトレーニングで身体が大きくなり、それがきっかけで妻と知り合えたことです。長男も誕生し、幸せな生活を送っています。

私にとってトレーニングとは、正に人生を変えてくれたといつても過言ではありません。これからも死ぬまで鍛錬を続け、より人生を充実したく思います。

バーベキューを満喫！

大鉄協&関西ねじ 合同ハイキングを実施

大阪鉄螺卸商協同組合（藤澤義弘理事長）と関西ねじ協同組合（北井啓之理事長）は、昨年11月10日に2組合による合同行事として「第7回大鉄協・関西ねじ合同ハイキング」を実施しました。

当日は両組合より13社51名が参加。ハイキングとして秋の妙見山を歩くと共に、山頂付近では慰労懇親会としてバーベキューを満喫しました。両組合による合同ハイキングは2016年から今に至るまで続いている、第1回から6回までは生駒山系を歩く内容となっていました。第7回目となった今回は山登りに加えて美味しいバーベキューも楽しめる内容となっていました。これまでになく非常に多くの方にご参加いただきました。

参加者一行は午前9時前に能勢電鉄妙見口駅に集合。初めに世話人である増谷氏より行程について説明があった後歩き始め、妙見山の「上杉尾根コース」をおよそ2時間半かけて歩きました。途中急な登りが続くなど苦労する場面もありましたが、尾根に着いてからは時折



参加者による記念撮影

吹く涼しい秋風を感じながら紅葉が広がる尾根沿いの見事な景色を楽しみました。

山頂に到着してからは能勢妙見山本殿を参拝した後、再び20分程度歩いて正午前に目的の「妙見の森バーベキューテラス」に到着しました。バーベキューでは能勢牛などを堪能しながら互いに懇親を深め、最後に記念撮影を行った後その場で解散となりました。次回の催しも予定されているとのことです。

【合同ハイキング世話人＝梅田真吾氏（梅田精密）、田中栄史氏（三協鉄工所）、増谷彰彦氏（増谷ボルト）】



妙見口に集まる一行



BBQを満喫！

経営委員会運営で初の工場見学会 小川工業を見学 18社より34名が参加

経営委員会(宮川勝委員長)は、昨年9月27日に工場見学会を開催しました。当日は組合企業18社より34名が参加。小川工業(株)様(和歌山県橋本市、小川潔社長)を訪れ、同社の本社工場、紀ノ光台第1工場・第2工場をそれぞれ見学しました。なお、「工場見学会」はこれまで労務委員会の担当行事となっていましたが、現在は経営委員会へ移管しております。今回は経営委員会による初の実施となりました。

一行は午前9時半に難波を出発し、昼食を経て13時に訪問先である小川工業へと到着。初めに小川社長より会社概要について説明があつた後、本社工場と紀ノ光台工場をそれぞれ見学しました。小川社長による説明では生産品目や拠点の紹介、また1995年以来続いているTPM・TQM活動に関する説明もありました。

最初に訪れた同社「本社工場」は自動車及び建築向け部品の加工を行っており、設備としてはパーツフォーマーを主体とした鍛造加工による生産を行っているほか、後加工として切削やねじ切りの加工を行っています。同社は高ナットのメーカーとして広く知られており、近年では建築向け部品に加えて長年培ってきた冷間鍛造技術や縦型プレス機を利用した複合鍛造技術、また打ち抜き面を高精度に仕上げる独自技術「ファインプレス」を活かしてミッショ



会社説明をする小川社長



挨拶する宮川委員長

ン部品やシートベルト部品、ステアリング関連部品など自動車部品の供給をされています。

また、高ナットに関しては冷間鍛造によるステンレス製高ナットの生産を行っています。生産拠点としては本社のある橋本市に工場を2拠点有しているほか、海外拠点として2013年より中国工場(広東省佛山市)を、また2018年からはメキシコ工場(グアナファト州シラオ市)をそれぞれ稼働させている旨説明がありました。また、社員の品質管理スキル向上活動として「QC検定」資格取得を社をあげて奨励されており、訪問時点では152名の方が資格を取得されているとのことでした。

見学では3グループに分かれて本社第1~8工場を見学した後に、バスで移動して紀ノ光台

第1・2工場をそれぞれ見学しました。参加者は冷間鍛造による高ナット製造の様子や、順送15工程の板鍛造によるシートベルト部品製造の様子、また改善活動の一環として行われている「活動板」の取り組みや、“一筆書き”で点検個所を示した設備など品質管理が徹底されている生産現場を見学しました。見学後には質疑応答の時間が設けられ、参加者からは改善活動や、自動車産業の変化に伴う今後の開発方針など多くの質問が



参加者と小川工業関係者による記念撮影

寄せられました。

見学後には小川社長が挨拶に立ち、「当社は高ナットだけではなく様々な加工を行っていることが分かっていただけたのではないかと思う。当社からご提案できることもあると思うので、質問等あれば一度問い合わせて欲しい」旨述べ、訪問への謝意を示しました。また、続

いて宮川委員長が組合を代表して挨拶に立ち「個人的には高ナットのイメージが非常に強かったため、今日の見学は大変勉強になった。組合員の皆さんには今日の見学を持ち帰って社内でも共有して欲しい」旨関係者への御礼の言葉と共に見学の感想を述べました。



野島製作所が4連覇

福利厚生委員会 第46回ボウリング大会

福利厚生委員会(西出倫明委員長)は、2月2日に弁天町グランドボウルにおいて第46回目となるボウリング大会を開催致しました。当日は組合企業8社より従業員やその家族など39名の方が参加され、和気あいあいとボウリングを楽しみました。

ゲームの前には開会式が行われ、西出委員長より挨拶があった後に関係者の方よりルールの説明がありました。練習投球と恒例の景品付きジャンケン大会を挟んだのち始球式があり、西出委員長、和田副理事長、委員の小川氏による3人同時のストライクチャレンジがありましたが惜しくも成功ならず。残念でした。ボウリングはおよそ1時間半程度、3ゲームが行われ、笑顔と歓声が溢れる楽しい時間となりました。

優勝したのは今回も野島製作所チームでした。おめでとうございます。表彰式では入賞者

をはじめ飛び賞やブービー賞を取った方にプレゼントの和田副理事長よりトロフィーや副賞が手渡されました。大会は最後に和田副理事長が「今後も皆さんのが楽しめる行事を企画して、交流の場を通じてねじ業界の発展にも寄与していきたい」旨挨拶して閉会となりました。

なお、長年お世話になりました弁天町グランドボウルさんは今年3月末をもって閉店することが決まっています。いつも楽しい時間をありがとうございました。

【第46回ボウリング大会・入賞チーム】

優勝：野島製作所チーム

準優勝：コボリAチーム

3位：第一ボールトBチーム

☆皆様お疲れ様でした☆



トロフィーを受け取る野島社長



始球式の様子

“イチローの恋人”奥村氏を講師に 年末恒例の経営講演会＆忘年会

昨年12月6日にホテルモントレグラスミア大阪において経営講演会ならびに忘年会を開催しました。

このうち講演会では元打撃投手である奥村幸治氏を講師に招き「目標達成のセルフマネジメント」を演題に講演を行いました。講師の奥村氏は元オリックスの打撃投手であり、現在は中学硬球野球チームである「宝塚ボーイズ」の監督などを務められています。講演では、かつて“イチローの恋人”として専属打撃投手を務めた相手であるイチロー選手や現メジャー投手の田中将大選手など、交流のあったプロ野球選手とのエピソードを交えながらマネジメントについて解説しました。

講演の中で奥村氏はイチロー選手が打席に入る際のフォームから食事の内容、階段の上り方まで順番を決めていたことや、決めたことを毎日必ず実行していたエピソードに触れながら“ルーティン”的重要性を説明しました。また組織のマネジメントについて、組織は意欲や能力の異なる集団によって「存在の欲求」「行動の欲求」「結果の欲求」とそれぞれ承認欲求が異なることを指摘した上で、集団に応じて



講師の奥村氏

“褒める”“裁量権を与える”など異なるマネジメントを行う必要があることを指摘しました。また、マイナス面をプラス面へと気持ちを転換する際には“だからこそ”という姿勢が大切になると併せて解説しました。90分有名選手や監督とのエピソードがたっぷり詰まった非常に充実した講演会となりました。



小林三洋相談役・理事

続いて行われた忘年会は総務委員会(由良泰雅委員長)の運営の下行われ、初めに藤澤理事長より挨拶がありました。藤澤理事長はラグビーW杯やアマゾン熱帯雨林の火災など1年の出来事などに触れた上で「本忘年会をもって1年の行事が終了することとなる。皆様が前向きに協力して運営をされたため、本日を迎えることができた。今日は各テーブルで懇親を深めて欲しい」旨日頃の協力に感謝を述べました。

続いて小林三洋相談役・理事が乾杯の発声を務め、途中恒例のビンゴ大会や、ZANGE氏によるパフォーマンスを交えながら出席者は和気藹々と行く年を送りました。なおZANGE氏は世界的に有名な劇場であるニューヨーク市の「アポロ・シアター」に出演したことのある



講演の様子



乾杯！

るパフォーマーで、水晶玉によるパフォーマンスや軟体パフォーマンスで会場を大いに沸かせました。

忘年会は最後に和田正副理事長が“宴もたけ

なわ”に込められたうんちくを披露するユニークな挨拶と共に、一本締めで盛況裡に散会となりました。



今年も連合チームが優勝 福利厚生委員会 第11回テニス大会

福利厚生委員会(西出倫明委員長)は、昨年11月24日に第11回目となる「硬式テニス大会」を開催しました。当日は組合企業11社より47名が参加。昨年に続いて今年も連合チームが見事優勝を飾りました。おめでとうございます。

大会の前に行われた開会式では初めに和田正副理事長より挨拶があったのち競技は予選、決勝共に男子・女子・男女混合のダブルスの総当たり方式で行われました。大会当日は終日曇天となるも天候が崩れることもなく、雨の無い涼しい気候に恵まれました。途中には参加者がシングルス・ダブルスでそれぞれ自由に試合を行う交流戦も挟みながら和気藹々とテニスを楽しみました。

予選リーグ、決勝トーナメントの結果連合チーム(竹上鉄螺、増谷ボルト、オーワハガネ工業、NB ファスナー工業)が見事優勝に輝きました。準優勝は谷川精螺でした。入賞チームは表彰式で健闘を称えられ、西出委員長より閉会式にお



挨拶する西出委員長



和田副理事長

いて表彰状とトロフィーそして副賞が手渡されました。

今大会の出場チームは下記の通りです(順不同)。

谷川精螺、丸エム製作所、岡總、サンコーディンダストリー、由良産商、池田金属工業(2チーム)、テクノアソシエ、連合チーム(竹上鉄螺、増谷ボルト、オーワハガネ工業、NB ファスナー工業)



優勝した連合チーム



和気藹々とテニスを楽しみました

シリーズ 私の宝物 「スイス旅行」

藤本産業(株)
祐村 欣也

2017年6月初旬のことですが、藤本社長にお供させて頂いてスイス・ボサード本社へ訪問し、ビジネス日程を終えてからZERMATT(ツエルマット)というリゾート地へ移動しました。過去に二度、研修やミーティングのためスイスへ行ったことはありました。一度目は慣れない英語で疲れた気分転換のためボサード本社のあるZUG(ツーク)から程近い観光地LUZERN(ルツェルン)への日帰り、二度目は少し足を伸ばしてイタリア国境に近い保養地LUGANO(ルガノ)で1泊、三度目の今回はアルプス山麓の入り口へと本格的な観光地巡りとなりました。

宿泊したホテルはその名を「COEUR DES ALPES(アルプスの心)」という意味で、山小屋の雰囲気が程よく詰まった家族経営の小さなホテルでした。ツエルマット駅にはホテルのご主人の出迎えがありました。この地では自然保護のため電気自動車のみが許されているところで、自然と観光資源を大切にする姿勢が徹底されていました。到着するとロビーにて奥様から温かい歓迎をうけ、暫くして部屋へ案内されました。リピーターと思われる宿泊客と親しく会話されていて、とてもゆっくりとした時の流れを感じました。プールとスパがあり、朝食はとても美味しく、蛇口を捻って出る水は透明で冷たく、口に含むととても爽やかな味でした。

翌日から2日間、山岳鉄道やロープウェイで約3000m級の展望台へ上がり、天候に恵まれたこと也有って、MATTERHORN(マッター・ホルン・4478m)のあの尖った雄大な自然の造形美を目の前に感動し、カメラのシャッターを切りました。下山途中で「逆さマッター・ホルン」に出会い、今回紹介した写真はその一枚です。マッター・ホルンに行ける機会はそうそうありませんが、時間が許せば家族を連れて一度は行ってみたいところです。

私が在籍する藤本産業(株)はスイス・ボサードグループのアライアンス・パートナーとなってから20周年を迎え、そのご縁でこのような貴重な旅をすることができました。私自身もねじ業界でお世話になり、今年5月で20年になります。頂いたご縁を大切に頑張ってまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



表紙のことば

新時代の幕開け

(株)丸エム製作所 岩崎 晓生

幕末から蒸気機関を動力としての文明開化が起こり明治の幕を開けた。産業の発展など当時の力強さを彷彿とさせる迫力を大井川鐵道(静岡県島田市)のSL急行から感じることができた。撮影日は2019年10月22日で「令和天皇即位礼 正殿の儀」を記念し日章旗を掲げて疾走していた。大量の蒸気を噴出するのは運行スタート時と上り坂を全力で駆け上がる時で

ある。この勇壮な姿と出会い、新しい令和の時代を力強く駆け抜けたいと思った。



今後の主な年間スケジュール

2020.2

日 時				行 事 (予 定)	場 所
3	6~7		9:00	第33回 FEセミナー(STコース)	鐵鋼会館
	11	水	15:30	三役会	鐵鋼会館
	11	水	16:30	理事会	鐵鋼会館
4	24	金	14:00	三役会	鐵鋼会館
	24	金	15:30	理事会	鐵鋼会館
5	26	火	15:00	通常総会	ヴィアーレ大阪
6	未定			第72回野球大会 キャプテン会議	未定
7	8	水	15:30	三役会	鐵鋼会館
	8	水	16:30	理事会 ねじ流通商社経営実態調査票、組合員に配布	鐵鋼会館 (8月回収)
8	10(予定)	月	9:00	第72回野球大会①(1~2回戦)	太陽ヶ丘球場(宇治市)
	23(予定)	日	9:00	第72回野球大会②(2~3回戦)	太陽ヶ丘球場(宇治市)
9	9	水	15:00	三役会	鐵鋼会館
	9	水	16:00	理事会／役員懇親会	鐵鋼会館／未定
	20	日	9:00	広報誌(99号)発行	
	21(予定)	月	9:00	第72回野球大会③(準決勝・決勝他)	みどりが丘球場(宇治市)
	22(予定)	火		第72回野球大会(予備日)	みどりが丘球場(宇治市)
				工場見学	未定
10	2~3		9:00	第27回 FEセミナー(図面の見方・描き方)	テクノセンター東大阪
	22(予定)	木	9:00	第4回 FE検定	鐵鋼会館
	25		9:15	第12回 テニス大会	舞洲シーサイドテニスガーデン
	27~28	日		第5回 FEセミナー(加工体験)	ポリテクセンター関西
11	11	水	15:30	三役会	鐵鋼会館
	11	水	16:30	理事会	鐵鋼会館
	13(予定)	金	9:00	第9回 FEセミナー(Jr.コース)	鐵鋼会館
12	4	金		70周年記念式典・祝賀会	リーガロイヤルホテル大阪
2021 1	8	金	10:30	新年互礼会	ヴィアーレ大阪
2	未定		10:00	第47回ボウリング大会	弁天町グランドボウル
3	5~6(予定)		9:00	広報誌(100号)発行	
	10	水	15:30	第34回 FEセミナー(STコース)	鐵鋼会館
	10	水	16:30	三役会	鐵鋼会館
4	22	木	14:00	理事会	鐵鋼会館
	22	木	15:30	三役会	鐵鋼会館
5	25	火	14:00	通常総会	ヴィアーレ大阪

*上記は予定ですので、ご確認をお願い致します。

編 集 後 記

2019年はスポーツの明るいニュースが多かったと思います。ラグビーW杯日本開催、ベスト8進出、WBSCプレミア12 日本初優勝、井上尚弥選手のWBSSバンタム級優勝、渋野日向子のAIG全英女子オープン優勝、他にも卓球やバトミントンでは国際大会で常に日本人選手が表彰台に上っています。今年は東京オリンピック パラリンピックもあり大変楽しみな年になると思います。

ご寄稿頂いた皆様には心よりお祈り申し上げます。
本当にありがとうございました。 (細山田 寛)

発行所
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10
(ツチノビル)

大阪鉄螺卸商協同組合
電話 (06) 6271-4550

印刷所
〒557-0062 大阪市西成区津守1-12-23
株式会社 ベン・アート
電話 (06) 6567-3700

大阪鉢螺卸商協同組合の 保険相談窓口

大阪鉢螺卸商協同組合では、組合員の皆様のための、保険相談窓口をご用意しております。既にご加入の保険の見直しや、新たにご加入になるときのご相談等を承っておりますので、是非ご活用ください。

取扱商品

医療・がん・傷害保険

生命保険

自動車保険

超保険
超ビジネス保険



火災保険

賠償責任保険



* 生命保険・医療・がん保険のお引き受けは、東京海上日動あんしん生命(株)の商品で
(株)東海日動パートナーズかんさい 大阪南支店にて引き受けとなります。

この他にも多数商品を取り揃えております。
お見積もり、ご相談は無料ですので、
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

大阪鉢螺卸商協同組合

〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10

ツチノビル

TEL 06-6271-4550 FAX 06-6271-0514

提携代理店 株式会社東京海上日動パートナーズかんさい
大阪南支店 担当：井上
〒541-0041 大阪市中央区北浜2-6-26 大阪グリーンビル4F

TEL 06-4963-2813
FAX 06-4963-2814

引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社
大阪南支店 直轄S

TEL 06-6203-0821